

3月の植物

オキナグサ (キンポウゲ科)

学名 : *Pulsatilla cernua* (Thunb.) Berchtold et J.Presl

オキナグサは日当たりのよい草原に生えるキンポウゲ科の多年草です。3月下旬から4月にかけて、つりがね形(長さ3cm ほど)のワインレッド色のシックな花を下向きに咲かせます。花びらの外側は白毛で覆われています。花が終わると、果実に白く長い綿毛が伸びて、翁の白髪のように見えることから、和名を翁草(オキナグサ)とといいます。環境省のレッドデータブックでは絶滅危惧Ⅱ類、佐賀県版レッドリストでも絶滅危惧Ⅰ類種に指定されています。県内の地方名は「くろゆり」、「ゆうれいばな」。

基山町の基山山頂には、オキナグサの自生地があります。地元ではオキナグサを保護するため保存会を立ち上げ、保護活動を実施されています。今月3月の観察会で訪れる予定でしたが、コロナ禍のため叶わず…アクセスしやすいところなので、おしゃれなオキナグサの花を見に行かれましたか？

(文責 伊藤幸子)



基山町 2021年3月26日 鶴田めぐみ撮影



果実(基山町) 2020年4月21日、井手義信撮影